

## 都用地を活用した魅力的な移転先の整備に係るマーケット・サウンディング調査

江北地区

### 事前提出資料

(申込〆切：対話前日の正午)

※項目ごとに、想定について記入、又は、提案の可能な欄に○を付けてください。

※提案の考え方・意見等については、ご自由に記入してください。

※回答欄は、適宜、行を追加等してください。

(1) 木密地域の権利者などが移り住みたいと思う事業内容  
 <提案が可能な欄に○を付けてください。>

項目	内容	提案できる
居住形態	賃貸又は分譲	
	施設の種類(コレクティブハウス、コーポラティブハウス、サービス付き高齢者住宅など)	
魅力ある住環境	下町の持つ路地の風情や木造の良さを残した空間の提案	
	緑やコミュニティを育む空間の提案(中庭、小路など)	
コミュニティの活性化	近所付き合いなど、既存コミュニティを維持した移転の実現方法	
	新たなコミュニティの活性化の方法	
リーズナブルな提供	価格水準(家賃又は分譲価格、家賃の場合の据え置き期間)	
	リーズナブルな提供を実現する方法	
維持管理・運営	魅力ある住環境を維持する適切な維持管理方法	

(2) 事業方式

<該当する欄に○を付けてください。>

項目	内容	提案が可能な事業方式	
定期借地方式又は土地取得方式	方式別の提案の可能性（定期借地方式を想定していますが、その他の提案も可能です）	定期借地方式	
		土地取得方式	
		その他の方式	
考え方・意見等			

<提案が可能とした事業方式について、それぞれ記入してください。>

項目	内容	想定する定期借地期間・価格水準	
定期借地期間	定期借地方式の場合の定期借地期間の設定	定期借地期間	年
価格水準	定期借地方式の場合は借地料 土地取得方式の場合は土地代金	借地料 (定期借地方式の場合)	円/㎡ (年)
		土地代金 (土地取得方式の場合)	円/㎡
考え方・意見等			

<提案が可能な欄に○を付けてください。>

項目	内容	提案できる
建物の所有、転売、転借の制限	事業の実現に当たって必要な、建物の所有、転売、転借の制限のあり方	
着工・竣工の時期	木密地域の改善のために早期入居が求められるなか、実現可能と考えられる着工・竣工の時期	

(3) 事業者が参入しやすい仕組み  
 <提案が可能な欄に○を付けてください。>

項目	内容	提案できる
整備コストの低減策	整備に係る費用の低減に当たり、必要な手法	
木密地域の改善への活用	木密地域の改善に活用できる戸数と期間	
	空室の確保など、木密地域の改善に継続的に寄与することができる運用方法	
運営コストの低減策	運営に係る費用の低減に当たり、必要な手法	
事業者と行政の役割分担	事業の実現に当たり、事業者と行政がそれぞれに担うべき役割	

(4) その他  
 <ご自由に記入してください。>

※本様式にご記入の上、電子メール（件名冒頭に「事前提出資料」とご記入ください。）に添付し、下記までお送りください。

E-mail : [S0000357@section.metro.tokyo.jp](mailto:S0000357@section.metro.tokyo.jp)

（東京都都市整備局市街地整備部防災都市づくり課）

TEL : 03-5320-5029（ダイヤルイン）

## 都有地を活用した魅力的な移転先の整備に係るマーケット・サウンディング調査

関原地区
------

### 事前提出資料

(申込〆切：対話前日の正午)

※項目ごとに、想定について記入、又は、提案の可能な欄に○を付けてください。

※提案の考え方・意見等については、ご自由に記入してください。

※回答欄は、適宜、行を追加等してください。

(1) 木密地域の権利者などが移り住みたいと思う事業内容  
 <提案が可能な欄に○を付けてください。>

項目	内容	提案できる
居住形態	賃貸又は分譲	
	施設の種類(コレクティブハウス、コーポラティブハウス、サービス付き高齢者住宅など)	
魅力ある住環境	下町の持つ路地の風情や木造の良さを残した空間の提案	
	緑やコミュニティを育む空間の提案(中庭、小路など)	
コミュニティの活性化	近所付き合いなど、既存コミュニティを維持した移転の実現方法	
	新たなコミュニティの活性化の方法	
リーズナブルな提供	価格水準(家賃又は分譲価格、家賃の場合の据え置き期間)	
	リーズナブルな提供を実現する方法	
維持管理・運営	魅力ある住環境を維持する適切な維持管理方法	

(2) 事業方式

<該当する欄に○を付けてください。>

項目	内容	提案が可能な事業方式	
定期借地方式又は土地取得方式	方式別の提案の可能性（定期借地方式を想定していますが、その他の提案も可能です）	定期借地方式	
		土地取得方式	
		その他の方式	
考え方・意見等			

<提案が可能とした事業方式について、それぞれ記入してください。>

項目	内容	想定する定期借地期間・価格水準	
定期借地期間	定期借地方式の場合の定期借地期間の設定	定期借地期間	年
価格水準	定期借地方式の場合は借地料 土地取得方式の場合は土地代金	借地料 (定期借地方式の場合)	円/㎡ (年)
		土地代金 (土地取得方式の場合)	円/㎡
考え方・意見等			

<提案が可能な欄に○を付けてください。>

項目	内容	提案できる
建物の所有、転売、転借の制限	事業の実現に当たって必要な、建物の所有、転売、転借の制限のあり方	
着工・竣工の時期	木密地域の改善のために早期入居が求められるなか、実現可能と考えられる着工・竣工の時期	

(3) 事業者が参入しやすい仕組み  
 <提案が可能な欄に○を付けてください。>

項目	内容	提案できる
整備コストの低減策	整備に係る費用の低減に当たり、必要な手法	
木密地域の改善への活用	木密地域の改善に活用できる戸数と期間	
	空室の確保など、木密地域の改善に継続的に寄与することができる運用方法	
運営コストの低減策	運営に係る費用の低減に当たり、必要な手法	
事業者と行政の役割分担	事業の実現に当たり、事業者と行政がそれぞれに担うべき役割	

(4) その他  
 <ご自由に記入してください。>

※本様式にご記入の上、電子メール（件名冒頭に「事前提出資料」とご記入ください。）に添付し、下記までお送りください。

E-mail : [S0000357@section.metro.tokyo.jp](mailto:S0000357@section.metro.tokyo.jp)

（東京都都市整備局市街地整備部防災都市づくり課）

TEL : 03-5320-5029（ダイヤルイン）